

看護学科

科目名: 人間関係論			担当教員 氏名: 尾山 敦子			
単 位	開講時期(年次・期)		科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考
2	1年次	前期	総合科目	講義	必修	交流分析士2級受験資格
実務経験を用いてどのような授業を行っているか: 県内の各病院や医療法人で遭遇研修を行っている実務経験を活かして、心理学的視点からの接遇を体験学習する。						
授業科目の学習教育目標の概要:					キーワード	
・人間関係論は、人間性心理学(交流分析)を中心に学習し、講座を通じて「自他を受け入れ認められる人」「人と親密に係ることができる人」を目指す。 ・自己のパーソナリティの認識と改善、他者への気づきと円満な対応、状況と相手に相応しいやりとり選択、効果的なストローク(ふれ合い)交換、自己の感情や行動の傾向に気づいて改善する。 ・交流分析スローガン「人は誰でもOKである。過去と他人は変えられない。変えられるのは未来と私。自分が変われば相手が変わる。」					・人間性心理学 ・人間力 ・交流分析(TA) ・エゴグラム ・パーソナリティ理論 ・コミュニケーション法 ・やりとり・傾聴・ストローク	
授業における学修の到達目標						
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (福祉マトリックスで示される番号)		1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10	
A 知識・理解力			・自己のパーソナリティ認識と成長法			
E 自己管理能力			・人生の構えのゆらぎと改善、・人生脚本の書き換え等			
F チームワーク・リーダーシップ			・自他のパーソナリティを認識した関わり方・やりとりパターンの改善(傾聴法、アサーションを含む)・ストローク授受の改善			
G 倫理観			・自他受容(人は誰でもOKである。人は誰でも考える力を持っている)			
H コミュニケーション力			・エゴグラム分析、・やりとりパターンの改善、・ストローク授受の改善			
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする						
テスト: 90 %		レポート: %		発表: %		実技試験: %
						その他: 10 %
特記事項: アクティブラーニングの一環としてグループワーク、発表を行う。						
アクティブラーニング要素: 課題解決型学習 ディスカッション、ディベート <u>グループワーク</u> プレゼンテーション 実習、フィールドワーク						
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: 随時実施する。補習・試験日に期末テストを実施する。(テスト・レベルは上述の到達目標による)						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: テスト並びに提出課題については次回にフィードバックをし、確実な講義内容の修得と、支援活動における実践力養成につなげる。なお希望者には随時個別面談を行う。						
授 業 計 画				準備学習(予習・復習等)		
				学習内容		学習に必要な時間(分)
①【尾山】人間関係論とは何か 人間関係論の必要性と目的 自己紹介(グループワーク)				オリエンテーション 自画像と他画像		
②【尾山】自我状態とは何か 自我状態の構造分析(シートP1)				【予習】テキストの該当箇所を読む 【復習】復習		【予習】20分 【復習】30分
③【尾山】「今、ここ」でのパーソナリティ(自我状態の機能分析その1)(シートP2)				【予習】テキストの該当箇所を読む 【復習】復習		【予習】20分 【復習】30分
④【尾山】「今、ここ」でのパーソナリティ(自我状態の機能分析その2 エゴグラム心理分析)(シートP3・4)				【予習】テキストの該当箇所を読む 【復習】復習		【予習】20分 【復習】30分
⑤【尾山】「今、ここ」でのパーソナリティ(自我状態の機能、肯定的側面と否定的側面)(シートP5・6)				【予習】テキストの該当箇所を読む 【復習】復習		【予習】20分 【復習】30分
⑥【尾山】自我状態の改善による自他への肯定的人間関係の構築(エゴグラム活用ガイド問題記入提出)				【予習】テキストの該当箇所を読む 【復習】復習		【予習】20分 【復習】30分
⑦【尾山】人間関係論の概要と自我状態のまとめ やりとり分析その1 やりとり分析とは				【予習】テキストの該当箇所を読む 【復習】復習		【予習】20分 【復習】30分
⑧【尾山】やりとり分析その2 刺激と反応によるやりとりの三つのパターン・相補交流(シートP7・8・9)				【予習】テキストの該当箇所を読む 【復習】復習		【予習】20分 【復習】30分
⑨【尾山】やりとり分析その3 刺激と反応によるやりとりの三つのパターン・交差交流・裏面交流(シートP10・11・12)				【予習】テキストの該当箇所を読む 【復習】復習		【予習】20分 【復習】30分
⑩【尾山】やりとり分析その4 快い交流を図るには(シートP13)				【予習】テキストの該当箇所を読む 【復習】復習		【予習】20分 【復習】30分
⑪【尾山】ストロークとは何か その重要性和効果・ストロークの種類(シートP14)(エゴグラム活用ガイドフィードバック)				【予習】テキストの該当箇所を読む 【復習】復習		【予習】20分 【復習】30分
⑫【尾山】ストローク飢餓とは(シートP15・16・17)				【予習】テキストの該当箇所を読む 【復習】復習		【予習】20分 【復習】30分
⑬【尾山】ストロッキング・プロフィールによる心理分析(シートP18~22)				【予習】テキストの該当箇所を読む 【復習】復習		【予習】20分 【復習】30分
⑭【尾山】快いストローク交換を心がけよう(シートP23) ディスカウントとは(シートP24)				【予習】テキストの該当箇所を読む 【復習】復習		【予習】20分 【復習】30分
⑮【尾山】ディスカウントの領域(シートP25) 全体講義内容のまとめと自己改善の行動目標設定				【予習】テキストの該当箇所を読む		【予習】20分
使用テキスト: 「交流分析士2級テキスト」「交流分析士2級TAシート」(NPO法人日本交流分析協会発行)、エゴグラム活用ガイド ※随時プリントを配布します。				その他参考文献など: TA TODAY 最新・交流分析入門 T・スチュアート 著 V・ジョインズ 著(実務教育出版)		
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): 「自分を受け入れ、人をも受け入れることができる人」「自他のパーソナリティを認識し、それにふさわしい対応ができる人」を目指す。人にとって人間性豊かな係わりは、何物にも代え難く有り難い励ましである。人間関係論は、今後の人生を通じて、色々な場面で、いつも役に立つ。人間関係論(交流分析)は心理カウンセラーへの導入路でもある。 「人間関係論」と後期の「コミュニケーション論」の両方を受講した人には、2月頃実施のNPO法人日本交流分析協会「2級交流分析士」(登録商標)の受験資格が与えられる。						